



## 2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年5月18日

上場会社名 AGC株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5201 URL <http://www.agc.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員 (氏名) 島村 琢哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 玉城 和美 (TEL) 03-3218-5603  
 四半期報告書提出予定日 2020年5月20日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績 (2020年1月1日~2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期 純利益		親会社の所有者に 帰属する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	357,504	△1.1	22,334	7.0	15,943	△32.1	13,340	△25.9	13,534	△13.4	△76,746	-
2019年12月期第1四半期	361,615	△2.9	20,870	△31.9	23,488	△31.8	18,011	△34.1	15,620	△37.0	32,846	-

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	61.17	60.91
2019年12月期第1四半期	70.62	70.29

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	2,276,277	1,194,491	1,073,120	47.1
2019年12月期	2,335,415	1,282,636	1,157,097	49.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	60.00	-	60.00	120.00
2020年12月期	-	-	-	-	-
2020年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		親会社の所有者に帰 属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	650,000	△11.9	25,000	△39.7	-	-	-	-	-	-	-
通期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、第2四半期(累計)については、売上高・営業利益の予想のみを算出しています。

#### (連結業績予想および配当予想について)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、現時点では当社グループの業績に影響を与える未確定な要素が多く、業績予想の合理的な算定が困難であることから、2020年2月5日に公表した通期連結業績予想および配当予想については、一旦取り下げ未定とし、今後、合理的な予想が可能となった時点で改めて開示いたします。第2四半期(累計)連結業績予想については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による多くの国や地域における経済活動の抑制が継続することを前提に、当社グループとして現時点で把握できる情報をもとに算定しています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は8ページ「1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	227,441,381株	2019年12月期	227,441,381株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	5,844,373株	2019年12月期	5,870,670株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	221,269,659株	2019年12月期1Q	221,199,221株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループの経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみに全面的に依存して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなど様々な要素により、見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、補足資料を作成しており、当社ウェブサイトに掲載しています。

## ○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	2
(2) 要約四半期連結純損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	3
(要約四半期連結純損益計算書) .....	3
(要約四半期連結包括利益計算書) .....	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報) .....	9
(その他収益及びその他費用) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	113,784	163,363
営業債権	264,102	238,914
棚卸資産	291,224	290,045
その他の債権	46,387	50,601
未収法人所得税	6,849	7,355
その他の流動資産	20,263	20,208
流動資産合計	742,612	770,489
非流動資産		
有形固定資産	1,177,691	1,149,092
のれん	103,946	101,094
無形資産	69,964	66,946
持分法で会計処理されている投資	33,204	33,290
その他の金融資産	138,053	108,814
繰延税金資産	21,297	26,488
その他の非流動資産	48,644	20,062
非流動資産合計	1,592,802	1,505,788
資産合計	2,335,415	2,276,277
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	152,502	135,785
短期有利子負債	78,439	166,179
1年内返済予定の長期有利子負債	80,101	76,539
その他の債務	140,722	153,165
未払法人所得税	8,867	6,675
引当金	3,968	2,914
その他の流動負債	17,887	23,222
流動負債合計	482,490	564,482
非流動負債		
長期有利子負債	444,301	407,347
繰延税金負債	41,846	28,903
退職給付に係る負債	62,454	59,194
引当金	8,286	7,625
その他の非流動負債	13,399	14,233
非流動負債合計	570,288	517,304
負債合計	1,052,778	1,081,786
資本		
資本金	90,873	90,873
資本剰余金	92,593	92,587
利益剰余金	811,589	812,265
自己株式	△28,468	△28,346
その他の資本の構成要素	190,510	105,739
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,157,097	1,073,120
非支配持分	125,538	121,371
資本合計	1,282,636	1,194,491
負債及び資本合計	2,335,415	2,276,277

(2) 要約四半期連結純損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結純損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	361,615	357,504
売上原価	△267,241	△262,458
売上総利益	94,373	95,046
販売費及び一般管理費	△74,161	△72,897
持分法による投資損益	658	185
営業利益	20,870	22,334
その他収益	5,437	454
その他費用	△2,587	△5,580
事業利益	23,721	17,208
金融収益	3,405	1,200
金融費用	△3,638	△2,465
金融収益・費用合計	△233	△1,264
税引前四半期利益	23,488	15,943
法人所得税費用	△5,476	△2,603
四半期純利益	18,011	13,340
親会社の所有者に帰属する四半期純利益	15,620	13,534
非支配持分に帰属する四半期純利益 (△は純損失)	2,391	△194
1株当たり四半期純利益		
基本的1株当たり四半期純利益 (円)	70.62	61.17
希薄化後1株当たり四半期純利益 (円)	70.29	60.91

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	18,011	13,340
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	4,927	△15,426
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動	5,914	△20,699
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	△20	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	10,821	△36,126
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	△580	△866
在外営業活動体の換算差額	4,593	△53,094
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4,013	△53,960
その他の包括利益(税引後)合計	14,834	△90,086
四半期包括利益合計	32,846	△76,746
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	29,492	△70,734
非支配持分に帰属する四半期包括利益	3,354	△6,012

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債(資産)の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	94,368	773,760	△28,821	△37,767	70,288
会計方針の変更の影響	—	—	△168	—	—	—
修正再表示後期首残高	90,873	94,368	773,591	△28,821	△37,767	70,288
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	15,620	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	4,982	5,911
四半期包括利益合計	—	—	15,620	—	4,982	5,911
所有者との取引額等						
配当	—	—	△13,289	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分	—	—	△38	104	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	398	—	—	△398
株式報酬取引	—	1	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△117	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△116	△12,929	101	—	△398
期末残高	90,873	94,252	776,282	△28,719	△32,785	75,801

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	103	174,399	207,023	1,137,204	116,399	1,253,604
会計方針の変更の影響	—	—	—	△168	△117	△286
修正再表示後期首残高	103	174,399	207,023	1,137,035	116,281	1,253,317
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	15,620	2,391	18,011
その他の包括利益	△557	3,534	13,871	13,871	962	14,834
四半期包括利益合計	△557	3,534	13,871	29,492	3,354	32,846
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△13,289	△649	△13,938
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	—	—	65	—	65
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△398	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	1	—	1
その他企業結合等	—	—	—	△117	△301	△418
所有者との取引額等合計	—	—	△398	△13,343	△950	△14,293
期末残高	△453	177,934	220,496	1,153,184	118,685	1,271,870

当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債(資産)の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	92,593	811,589	△28,468	△31,445	55,786
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	13,534	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△15,531	△20,695
四半期包括利益合計	—	—	13,534	—	△15,531	△20,695
所有者との取引額等						
配当	—	—	△13,294	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△4	—	—
自己株式の処分	—	—	△65	127	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	501	—	—	△501
株式報酬取引	—	△0	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△5	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△5	△12,858	122	—	△501
期末残高	90,873	92,587	812,265	△28,346	△46,976	34,588

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△665	166,833	190,510	1,157,097	125,538	1,282,636
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	13,534	△194	13,340
その他の包括利益	△782	△47,258	△84,268	△84,268	△5,817	△90,086
四半期包括利益合計	△782	△47,258	△84,268	△70,734	△6,012	△76,746
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△13,294	△1,694	△14,988
自己株式の取得	—	—	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	—	—	61	—	61
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△501	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	△0	—	△0
その他企業結合等	—	—	—	△5	3,539	3,533
所有者との取引額等合計	—	—	△501	△13,243	1,844	△11,398
期末残高	△1,448	119,575	105,739	1,073,120	121,371	1,194,491

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	23,488	15,943
減価償却費及び償却費	33,512	36,618
減損損失	—	8
受取利息及び受取配当金	△2,362	△1,175
支払利息	2,952	2,221
持分法による投資損益	△658	△185
固定資産除売却損益	87	546
営業債権の増減額	8,165	19,967
棚卸資産の増減額	△8,707	△8,325
営業債務の増減額	△13,665	△12,775
その他	21,863	19,090
小計	64,675	71,935
利息及び配当金の受取額	2,172	1,285
利息の支払額	△3,213	△2,332
法人所得税の支払額又は還付額	△7,800	△6,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,834	64,355
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△43,841	△36,697
有形固定資産の売却による収入	1,254	962
その他の金融資産の取得による支出	△609	△14,154
その他の金融資産の売却及び償還による収入	937	1,447
子会社又はその他の事業の取得による支出	△7,052	△681
その他	1,425	△266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,885	△49,389
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の増減	28,461	89,172
長期有利子負債の借入及び発行による収入	45,344	11,057
長期有利子負債の返済及び償還による支出	△52,547	△47,974
非支配持分株主からの払込みによる収入	—	3,540
自己株式の取得による支出	△3	△4
配当金の支払額	△13,289	△13,294
非支配持分株主への配当金の支払額	△649	△1,694
その他	0	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,315	40,806
現金及び現金同等物に係る換算差額	788	△6,193
現金及び現金同等物の増減額	16,053	49,578
現金及び現金同等物の期首残高	123,503	113,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	139,557	163,363

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準書をそれぞれの経過措置に準拠して適用しております。以下の基準書の適用が、当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

基準書	基準名	概要
IFRS第3号 (2018年10月改訂)	企業結合	事業の定義の明確化
IAS第1号 IAS第8号 (2018年10月改訂)	財務諸表の表示 会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	重要性の定義の明確化

要約四半期連結純損益計算書における「営業利益」は、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する指標であります。「その他収益」及び「その他費用」の主な内訳には、為替差損益、固定資産売却益、固定資産除却損、減損損失、事業構造改善費用などがあります。「事業利益」には、金融収益・費用及び法人所得税費用を除いた全ての収益・費用が含まれております。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

## (会計上の見積りの変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表の作成において、資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を設定しております。そのため、会計上の見積りと実績は異なることがあります。

当社グループの要約四半期連結財務諸表で認識する金額に重要な影響を与える見積り及び仮定は、原則として前連結会計年度と同様であります。

見積り及びその仮定は継続して見直しております。これらの見積り及び仮定の見直しによる影響は、その見積り及び仮定を見直した会計期間及びそれ以降の会計期間において認識しております。

## (セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に、「ビルディング・産業ガラス」「オートモーティブ」「電子」「化学品」の4カンパニーを置き、各カンパニーは、取扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、グローバルに事業活動を展開しております。

なお、「ビルディング・産業ガラス」及び「オートモーティブ」につきましては、サプライチェーンの最上流に位置し最大の資産であるフロート板ガラス製造設備（ガラス溶解窯）等を、共同で活用しており、両カンパニー共用の資産・負債が併存しております。共用の状況は生産や販売の需給変動で左右されます。これらの状況を考慮し、財務諸表については分離することが困難であるため、「ビルディング・産業ガラス」及び「オートモーティブ」にて「ガラス」セグメントとし、財務諸表を作成しております。また、経営資源の配分の決定がそれぞれの業績に密接に影響を与え、業績評価についても不可分の関係にあることから、全体最適生産、シナジー効果の維持等を目的に、両カンパニープレジデント等参加の下で「ガラスセグメント会議」等を設置し、グループ利益の最大化を協働で図っております。これらの状況を踏まえて、「ビルディング・産業ガラス」及び「オートモーティブ」にて「ガラス」セグメントとして報告しております。

したがって、当社グループは、「ガラス」「電子」「化学品」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントに属する主要な製品の種類は、以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
ガラス	フロート板ガラス、型板ガラス、網入り磨板ガラス、Low-E（低放射）ガラス、装飾ガラス、建築用加工ガラス（断熱・遮熱複層ガラス、防災・防犯ガラス、防・耐火ガラス等）、自動車用ガラス、車載ディスプレイ用カバーガラス等
電子	液晶用ガラス基板、有機EL用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス、ディスプレイ用周辺部材、ソーラー用ガラス、産業用加工ガラス、半導体プロセス用部材、オプトエレクトロニクス用部材、プリント基板材料、照明用製品、理化学用製品等
化学品	塩化ビニル、塩化ビニル原料、苛性ソーダ、ウレタン原料、フッ素樹脂、撥水撥油剤、ガス、溶剤、医薬薬中間体・原体、ヨウ素製品等

## I 前第1四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			セラミックス・その他	合計	調整額	要約四半期連結純損益計算書計上額
	ガラス	電子	化学品				
外部顧客への売上高	185,779	55,815	112,403	7,615	361,615	—	361,615
セグメント間の売上高	361	3,615	311	10,929	15,217	△15,217	—
計	186,141	59,430	112,715	18,545	376,832	△15,217	361,615
セグメント利益又は損失 (営業利益)	3,495	2,475	14,409	556	20,936	△65	20,870
四半期純利益	—	—	—	—	—	—	18,011

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			セラミックス・その他	合計	調整額	要約四半期連結純損益計算書計上額
	ガラス	電子	化学品				
外部顧客への売上高	169,010	67,080	113,799	7,613	357,504	—	357,504
セグメント間の売上高	330	2,161	364	12,108	14,965	△14,965	—
計	169,341	69,242	114,164	19,721	372,470	△14,965	357,504
セグメント利益又は損失(営業利益)	△2,580	8,869	15,120	911	22,322	12	22,334
四半期純利益	—	—	—	—	—	—	13,340

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

(その他収益及びその他費用)

その他収益

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
為替差益	3,120	—
固定資産売却益	543	—
その他	1,773	454
その他収益合計	5,437	454

その他費用

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
為替差損	—	△3,427
固定資産除却損	△631	△509
事業構造改善費用	△1,205	△243
その他	△750	△1,399
その他費用合計	△2,587	△5,580

(重要な後発事象)

該当事項はありません。